

# 「360°コーンポートボール」の説明

## 1 準備

1コート

3年もどる

ポートボール台	2つ	校庭の場合は、	
カラーコーン	2個	直径3.5～4mの円	2つ
ソフトバレーボール	1個		

## 2 「360°コーンポートボール」のゲームの進め方

子チームが前半、親チームが後半にゲームをする。

試合時間は、前半2分、後半2分の4分間です。

子チームは、コート中央にならんで、一人がじゃんけんをします。勝った方がボールを持ち、先に攻めます。

後半の親チームは、子チームのじゃんけんの負けチームから攻めます。

シュートするゴールは、対戦表の左側チームは、左(東、玄関側など)、対戦表の右側のチームは(西、プール側)のゴールに攻撃します。

子チームのじゃんけんの後は、ならんで挨拶をします。これでゲーム開始です。

次にルールを説明します。

・対戦表に従ってゲームを進行します。ゲームがないときは得点係をします。

・得点係は点数を付けます。コーンがポートボール台から落ちるか倒れたら1点です。

・コーンが落ちたり、倒れた場合は得点係がなおしてください。得点係は3人は必要です。

ゲームの開始は、コート中央から始めます。

得点したら、相手ボールです。ゴール内の円の中からパスで始めます。

パスやシュートは両手で行います。もし、片手でのパスやシュートの場合は、反則です。相手ボールとなります。反則のあった場所から相手チームがパスで始めます。

ボールを持って歩いたり、走ったりしたら反則です。

相手が持っているボールに触ってはいけません。パスをカットし、ボールをとるプレーはよいプレーです。

前半の子チームと後半の親チームの合計得点で勝敗を決めます。

ゲーム開始・終了の合図は、先生の笛で行います。

ゲーム開始の時は、子チームの人はすばやくコート中央に集合し、じゃんけんをしてからならびます。挨拶をしてゲーム開始です。

後半のゲームもすぐに始まるように、親チームは、前半のゲームが終わったらすぐに準備しましょう。攻めるゴールは、同じ方向です。ボールは前半と反対のチームが持ちます。

挨拶は、ゲームが終了したら、ならんで挨拶をします。前半の終わり後半の始めは挨拶はしません。

親チーム、子チームに3人以上メンバーがいる場合は、ローテーション表をみて、ゲームに出るか出ないのかを試合の前に確認しておきましょう。